

由良町 

こんにちは!

議会です

発行／由良町議会 発行責任者／玉置 一郎

編集／議会広報編集委員会

〒649-1111 和歌山県日高郡由良町里1220-1

TEL:0738-65-1100 FAX:0738-65-0226

E-mail:gikai@town.yura.lg.jp

令和7年6月定例会

【会期】6月6日～13日

令和7年第2回定例会は、6月6日から13日まで8日間の会期で開かれました。

令和7年度一般会計予算に5,220万円の追加補正をはじめ、報告6件、工事請負契約2件、条例一部改正3件、人事2件すべてを承認、可決、同意しました。

また、議会から条例一部改正2件の議案が提出され、いずれも可決しました。

一般質問は6名の議員が登壇しました。

承認

(専決処分) 令和6年度 補正予算

一般会計 7,900万円減額 総額 42億8,800万円に

可決

令和7年度 補正予算

一般会計 5,220万円追加 総額 45億8,470万円に

【工事請負契約】

町道3-123号線道路改良その1工事請負契約の締結 1億3,580万1,600円 (消費税込み)

旧中央保育所跡地公園整備工事請負契約の締結 6,705万6,000円 (消費税込み)

【増額補正の主なもの】

駅まちづくり支援業務委託料 418万円

定額減税補足給付金 1,500万円

プレミアム商品券事業補助金 3,185万円



町道3-123号線 (衣奈～三尾川間)

定例会

議案審議

一般質問

人事

適任

人権擁護委員候補者の推薦について

任期満了(令和7年12月31日)に伴い

あいほら

相原 利江子 氏 (吹井91番地の20)

を推薦することに適任と決定しました。

岸上 昭一 氏 (三尾川364番地)

を新たに推薦することに適任と決定しました。

選任

委員会構成

岩崎清和氏の議員辞職に伴い、委員の補充選任を行いました。

総務文教常任委員会

やまもと だい
山本 大 委員

議会広報編集委員会

かわで じゅん
川出 純 委員

許可

議員辞職について

いわさき きよかず
岩崎 清和 議員

一身上の都合により、議員の辞職願を議長に提出し、6月13日付で議員辞職を許可されました。

令和6年度 補正予算

社会福祉費 バス・タクシー運賃助成金 300万円減額

問

【森議員】バス・タクシー券について、300万円が不要になった理由は。

答

【住民福祉課長】全額使われていない方もおられますので、利用状況を3月末で勘案して減額しました。

問

【森議員】不用額が生じるのであれば、追加で購入できる方法はないのか。

答

【住民福祉課長】追加での販売は、現在考えていません。



令和7年度 補正予算

総務管理費 駅まちづくり支援業務委託料 418万円

問

【三上議員】駅まちづくり支援業務委託料の今までの成果は。また、今回追加する業務内容について教えてほしい。

答

【総務政策課副課長】令和6年度の業務成果については、JR紀伊由良駅及び駅周辺の拠点整備について、基本的な整備の方向性の取りまとめを行いました。

具体的には、駅整備計画の状況整理、駅前広場の利用実態、交通量等の調査、また協議会に対する基本構想案の策定支援という形で関わっていただきました。

今年度の業務については、駅前広場や建設施設等を含めた基本計画の策定に着手していくうえで支援をお願いしていきたい。

また併せて、駅前広場におけるロータリーについても、多額の事業費をかけずに混雑解消を図れるようJR西日本と協議したいと考えています。

問

【三上議員】委託料418万円の内訳は。

答

【総務政策課副課長】取りまとめの作業とともに、敷地内における図面作成などの専門的技術者の人件費が主なものです。



JR 紀伊由良駅

商工総務費 プレミアム商品券事業補助金 3,185 万円

問

【三上議員】物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業の交付対象事業等の基本的な考え方は、エネルギー、食品等の高騰の影響を受けた生活者の支援を主たる目的とする事業で、地方公共団体における水道料金の減免も可能です。

余裕がない人は券を買えないので不公平だと思うが、プレミアム商品券にした理由は、他の市町では水道料金で支払う例もある。事業者への換金上乘せや、商工会が行う事業費で1,000万円近くいると思うが、なぜ民間団体の商工会で行うのか。

プレミアム商品券を手に入れても、商工会の指定した事業所、商店でしか使えない。また、商店に出向くのに、金銭的、時間的なものを使わなければならない。由良町内でも、商店までの距離が遠いか近いかというのもあり、公平とはほど遠いと思う。

答

【産業振興課副課長兼観光推進室長】プレミアム商品券発行部数が1万1,000セットを予定しており、5,000円×40%の1万1,000セット、2,200万円分がこのうちのプレミアム分になります。

プレミアム商品券取扱店舗に5%の換金で385万円の上乗せを考えています。残りが、商工会で行っていただく費用で600万円の予算計上をしています。

問

【三上議員】この方法だと、2,200万円をみんなに使ってもらうのに当たり、換金等で385万円、商工会に600万円を渡すことになる。

合計すると、プレミアム商品券方式は1,000万円近く余分に要ることになるが。

答

【副町長】事業をするには、いろんな経費にお金がかかってきますので、必要な経費だと考えています。

【町長】商工会に加入していない方々でも使えるよう役場で手続きができるようになります。

町内でお金が回る、それが一番ではないかと思います。

問

【山口議員】前年とやり方が異なって、商工会以外のお店も利用できるという答弁をもらいました。

町民の皆さんが、公平に使えるようなやり方をしたい。

【三好議員】プレミアム商品券事業について、皆さんに100%喜んでもらえるような完璧な事業はない。

町長の答弁にもあったように、皆さんに平等感がある中で進めていったら、それで十分であると思う。

前回のプレミアム商品券の実績は。



昨年度チラシ



答

【産業振興課長】昨年度実施のプレミアム商品券第1回目の販売(9月1日～26日)におきましては、町民のおよそ半数の方が購入され、10月中旬までにプレミアム商品券第2回目の販売で完売しました。

反対討論、賛成討論

令和7年度補正予算 プレミアム商品券事業補助金



反対
みかみ ゆきお
三上幸夫
議員

プレミアム商品券事業は、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業の交付対象事業等の基本的な考え方に合っていないのと、町民にとって不公平で利便性が悪いと思います。
2,200万円を利用してもらうのに、約1,000万円の費用の中には町の持ち出し分もあります。
したがって、私はプレミアム商品券事業については反対します。



賛成
やまもと だい
山本大
議員

この事業は、昨今の物価高騰で、物価高によって苦しんでいる由良町民、町内業者を支援する施策です。
私は、プレミアム商品券事業については賛成です。

定例会

議案審議

一般質問

6月定例会の議案審議結果一覧 賛成…○ 反対…×

| 議案名 | 氏名 | 岩崎武司 | 山口太志 | 三上幸夫 | 三好章五 | 野田悟 | 森三枝子 | 川出純 | 山本大 | 玉置一郎 |
|---|----|------|------|------|------|-----|------|-----|-----|------|
| 専決処分の承認を求めることについて (由良町税条例の一部を改正する条例) | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |
| 専決処分の承認を求めることについて (由良町国民健康保険税条例の一部を改正する条例) | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |
| 専決処分の承認を求めることについて (由良町水道事業布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例) | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |
| 専決処分の承認を求めることについて (令和6年度由良町一般会計補正予算(第8号)) | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |
| 専決処分の承認を求めることについて (令和7年度由良町一般会計補正予算(第1号)) | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |
| 繰越明許費繰越計算書について | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |
| 町道3-1 2 3号線道路改良その1工事請負契約の締結について | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |
| 由良町漁業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |
| 由良町公共下水道条例の一部を改正する条例 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |
| 由良町水道事業給水条例の一部を改正する条例 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |
| 人権擁護委員候補者の推薦について | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |
| 人権擁護委員候補者の推薦について | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |
| 令和7年度由良町一般会計補正予算(第2号) | | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |
| 旧中央保育所跡地公園整備工事請負契約の締結について | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |
| 由良町議会委員会条例の一部を改正する条例 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |
| 由良町議会広報発行に関する条例の一部を改正する条例 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |

※議長は裁決に加わりません



一 般 質 問

1 岩崎 武司 議員 ……P6
小中一貫教育を取り入れては

2 三好 章五 議員 ……P7
由良小学校施設移転について

3 川出 純 議員 ……P8
1, 米の減反から増産へ 2, 鳥獣害対策を

4 三上 幸夫 議員 ……P9
1, 防災について 2, 公共施設管理、利用について

5 野田 悟 議員 ……P10
1, 使われなくなった農業用施設について
2, 個別避難計画について

6 森 三枝子 議員 ……P11
避難所の整備について

小中一貫教育を取り入れては

議員



いわさき たけし
岩崎 武司
議員

由良町のここ5年間の出生数の傾向として、年間20人前後の状況が続いています。

人口減少という社会構造の変化に適切に対応しながら、持続可能な教育体制を整備し、質の高い教育環境を維持していくためには、実情に応じて柔軟に対応していく必要があります。新しい時代に対応した望ましい教育環境として、小中一貫教育を取り入れてはどうか。

これまでの小中連携をさらに進化させ、義務教育の9年間で一貫性のある学習指導や生徒指導を行い、子どもたちの確かな学力と社会を生き抜く力を育成するのに、大きな効果が期待できると確信しています。

由良町の今後の実情に合わせて、早期に実現するべきだと思っておりますので、町長の答弁を。

町長

学校教育の環境整備を進めていく中で、義務教育学校や小中一貫教育に関する議論は避けては通れないテーマであると認識をしています。

これまでも、本町の小学校統合の検討に先立ち、教育委員会の委員が大府能勢町や奈良市の視察、議会議員の皆様が長野県信濃町への視察に職員も同行させていただくなど、小中一貫教育に関する情報の収集に努めており、6月定例会終了後、教育委員会が中心となり今月中に県内の小学校・中学校等が一体となった施設への視察を予定しています。

現在、由良小学校の校舎移転や学校施設整備について、小学校施設移転検討委員会を立ち上げ、検討が始まったばかりではありますが、その委員会においても、小中一貫教育について議論を深めてもらえればと考えています。



小学校移転検討委員会

由良小学校施設移転について

議員

移転場所については、新しく用地を取得するのか、町有地を活用して建設をする予定なのか。

町長

現在、小学校設備移転検討委員会に諮問しているところです。新たな用地の取得、あるいは町有地の活用が移転先になり得るものと考えています。

議員

たとえば、圃場整備ほしじょう（耕作地と耕作放棄地を分離して合理化や効率化を図る）を利用して取得するのはどうか。

産業振興課長

補助金等を活用しての圃場整備となると、5ヘクタール以上の面積が必要になってきます。また、事業を開始して約5年間は耕作もできないので農家の方々には、かなり厳しく現



みよし しょうご
三好 章五
議員

实的ではないように思います。

議員

移転建設する場合、財源として補助金や有利な起債等を含めた予算の確保は、どのような方法で行う予定ですか。

町長

学校施設の建築に要する費用に対しての国からの補助金、補助制度、そして、その補助金を除いた費用に充てる財源として、過疎対策事業債や緊急防災減災事業債、ふるさと納税なども充てることは十分可能です。

財源等は、しっかりと考えてやっていくつもりです。

議員

小学校の移転だけでなく、今後のまちづくりについてコンパクトシティ等も考え、周辺にはどんな施設などが造られるのか。

何を造るにしても、由良町の全体計画としての中の学校移転という位置づけになると思っています。

由良町の全体計画、いわゆる長期総合計画や事前策定復興計画などは、完全に確立されていないと思います。

まず、それを確立した上で、由良小学校の移転計画でなければ何の意味もないと思いますが。

町長

小学校の移転後、または具体的な移転の計画が決まりましたら、小学校を含めた町づくりを検討していくことになるかと考えています。

長期総合計画と事前策定復興計画は、小学校移転とは、別の考えだと思えます。

小学校の移転は、安心・安全な環境をつくる必要だと考えていますので、それを優先してやっていきたいと思えます。

移転場所が決まったら、そこで関連性のある建物等を建設できることも考えられ、まちづくり等をしていけると思えます。

議員

別の選択肢として、現在の由良小学校の場所ので山側に高上げ等をしての建替えも一考であると思えます。

町長

今の小学校の場所に建替えるということ、私は、今は、考えておりません。

というのも昔、山からよく滑って遊んだ記憶ございませんか。

あの場所は、すごく地質が悪いと思います。サラサラの土なので、山を掘って崩していったら、私はちょっと危険ではないかと感じていたからです。



かわで じゅん
川出 純
議員

①米の減反から増産へ

議員

深刻な米不足により、昨年比の2倍の価格高騰と農家が激減し生産基盤が急速にくずれているという、二重の危機を招いた最大の責任は政府にあります。

農家に減反・減産を押し付け、供給量を不足させ、1年間の需要量が60万トンも減少し高騰につながりました。

町内での放棄地は、何割あるのか。

町長は、政府の減反政策をやめるように提案すべきではないか。

町長

町内において、水田の耕作放棄地の割合は、約1割強の12%であります。

1970年から2017年まで、およそ50年近くにわたり実施された減反政策は、2018年に廃止されています。

町としては、少しでも水田の維持・利活用にと、地域農業再生協議会を通じて、所得の安定対策として水田を活用し、野菜や果樹等を作付け、販売する農業者に対して交付金事業を行っています。



②鳥獣害対策を

議員

平成7年、当時の中井町長は、「適当な人材が見つければ、臨時職員を検討します」と答弁されました。

現状では、行政努力をしていますが、更なる臨時職員を増員してほしい。

町長

獣害対策は、地域ぐるみで対策を講じることが最も効果的であると考えており、各地区の防止組合にも要望に応じた補助を行っています。

臨時職員、集落支援員ですが、この増員については、適当な人材が見つければ職員の増員を検討したいと考えております。



大引区付近の町道

① 防災について

議員

南海トラフ巨大地震発生確率が70%から80%に上がりました。

3月定例会では、災害に備える訓練が必要であると思ひ、災害時初動体制マニュアルについて質問しました。

実際、災害が起こったらどのような行動をするのか。

情報を共有できる住民が少ない中で、かなり曖昧な点がありますので、マニュアルの中身の検討はしないのか。

町長

災害時初動体制マニュアルの中身の検討については、職員の参集基準や初動体制などの見直しを進めているところです。

議員

事前策定復興計画作成におけるワーク



みかみ ゆきお
三上 幸夫
議員

ショップは、いつまでに終わるのか。

昨年12月、白崎会館において吹井4区合同で行われた会議なのに、町の職員は2名、学生は4名の対応でした。

町長は、町民目線に立って行動をしてはどうか。

町長

地区の事前策定復興計画については、各大学の協力を得て策定に当たっており、各地区でワークショップを実施し、町民の合意形成を図りながら、各地区の実情に応じて策定を進めていきます。

今年度、阿戸地区、江ノ駒地区、里地区、南地区、横浜地区の計画策定をもって沿岸部各地区の計画が完成となります。

② 公共施設管理、利用について

議員

令和3年9月定例会において、公共施設管理について、集約化、利活用、譲渡、除却解体について財政的な負担を減らすための管理方針を質問したところ、「由良町公共施設等総合管理計画の下で公共施設等の総合的な管理を推進していく」と答弁され、令和4年3月に本計画が改訂されました。

この間、具体的に診断、取り組みが行われたのか。

町長

由良町公共施設等総合管理計画は平成28年3月に策定し、令和4年3月に改訂しており、「施設総量の適正化」、「予防保全の推進」、「施設の有効活用」の3つの基本方針のもと公共施設等を管理しています。

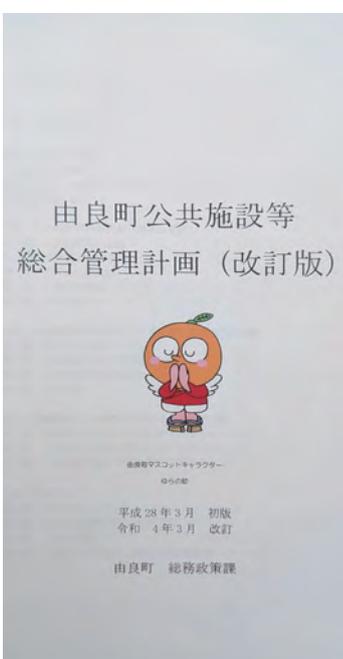
町民ニーズが変化していくことを踏まえ、使用頻度の低下した施設を見直し、今後の利用状況等により、売却を含め検討していきたいと考えています。

議員

公共施設等総合管理計画を実行し、施設の利活用の考え方をはつきり示してほしい。

総務政策課長

公共施設等総合管理計画については、大きな施設を分類しており、個別の計画に基づいて管理していくことになっていますが、継続して使用できるもの、統廃合を進めていくもの、除却して解体するもの等を整理して進めていけたらと考えています。



由良町公共施設等
総合管理計画（改訂版）



由良町マスコットキャラクター
ゆらのぼ

平成28年3月 初版
令和4年3月 改訂

由良町 総務政策課



のだ さとし
野田 悟
議員

①使われなくなった 農業用施設について

議員

畑地区のJR西日本線路高架下の県道は何度も浸水し、通行止めになっています。この水がどこから来るのかと思ひ、線路下の水路を調べますと、線路複線化時に造られたものと聞いており、約60年近く経過しています。

その近くの水路の底を見ましても、セメントがボロボロで、水が抜けても当然の状態です。また、農業用水路ですので、近くの細い川につながっており、その川が満水になると、当然水路も満水になって流れます。

現状、この農業用水路は、もう水田には使われておりません。水路が新しくなった頃は、今のような浸水もなかったと聞いています。

最近、対策として、県がポンプを設置し、溜まれば手動で排水を行っているようです

が、現状を調査し、安全で常に通行できる県道に改善するよう要望します。

町長

その水路が現状で、どのような機能を有しているかで対応が変わってくると思いますので、それらを把握し、区や農業者、その他関係機関とも連携しながら調整していければと思います。

畑地区における県道の冠水については、県の担当課と町が認識している情報を共有し、問題解決に向けて協議を行っています。

地元から令和5年6月の大雨以降、県道の冠水する頻度が高まったとの声があり、町としても調査を行いました。

30年以上前、県が冠水対策で由良川に設置した排水管があり、その管の排水が何らかの原因で障害され、排水がうまくいかないことが冠水の主たる要因ではないかと、県には伝えていきます。

県でも、根本的な解決に向けて思考中であり、原因の調査や改善方法の選定に一定の時間が必要なことから、現在、応急的に仮設ポンプを設置し、冠水時に対応しております。今後も、県と協議を重ねながら対応していきます。

他の質問

②個別避難計画について



JR西日本線路高架下(畑区)

避難所の整備について

議員

本年3月、国から南海トラフ巨大地震の被害想定の見直しがあり、県でも見直しが進められています。

町内の地域によっては、避難場所の整備ができていないところがあります。

今回の国の見直しでは、津波が高くなるとされており、由良湾の地形から考えると津波の高さが増幅されることが予想されます。

網代、横浜地区は埋め立て地なので、地震で地盤が液状化し、家屋倒壊が起こりやすい地区で、狭い道路も多く、高台避難道路だけでは避難が困難なところが多く、高台避難道路だけでは避難が困難なところがたくさん予想されます。

高台へ安全に上る道路の個所を増やすことが必要で、避難場所に誘導することで安全が確保できます。

より高いところに避難できる道路整備が必要ではないか。



もり みえこ
森 三枝子 議員

町長

本年3月、国において南海トラフ巨大地震及び東海・東南海・南海3連動地震の被害想定の見直し結果が公表されたことを踏まえ、令和7年度に県が地震・津波被害想定調査を実施し、結果の公表を行う予定となっております。

町としても、県が公表する被害想定を基に、ハザードマップの見直しを行う予定です。

見直しの結果、現在の避難場所が浸水区域内となる場合は、新たな避難場所の指定や避難道路等の整備を行っていきたくと考えています。



避難訓練 (江ノ駒区)



避難訓練 (横浜区)



避難訓練 (横浜区)

スクーバサポートサービス TRYS

白崎海洋公園内の「シャクシの浜」は、関西圏内から日帰りで気軽に行ける海、アクセスの良さ、景観の美しさ、穏やかな海でも知られ、ダイバーに人気のスポットです。

関西圏のダイビングショップ約50店舗が、ライセンス講習やファンダイブツアーなどを実施しており、水中も陸も活気があります。

初心者からベテランダイバーまで楽しめる環境の海

で、生物層も豊かでイワシなどの魚群が見れたり、季節ごとにウミウシやギンポ類、ハナイカなどの観察も楽しめます。講習だけでなく、じっくり写真を撮りたいダイバーからも多く利用されており、さまざまな層のダイバーが訪れています。

一方で、平日は比較的静かで、プライベート感のある落ち着いたダイビングが楽しめるのも魅力のひとつです。

表紙の写真は白崎海洋公園の海底洞窟です。



道の駅 白崎海洋公園

道の駅では、今年も2千株のひまわりを植栽して、夏のお客様をお迎えしています。

見頃は、7月下旬から8月上旬の予定です。真っ青な空と白い岩にひまわりの黄色が映える、絶好のフォトスポットになっています。

また、夏の人気メニューの白崎ソフトクリームは、濃厚なミルクの味わいと白さが特徴で週末には、いつも行列ができています。

今年は新メニューに、カレーライス・カツカレーライスも導入していますので、ぜひお越しください。

スクーバサポートサービス TRYS

info

〒649-1123 和歌山県日高郡由良町大引3-2

【TEL】0738-65-3331【FAX】0738-65-3336

【e-mail】contact@ssstrys.co.jp

【営業時間】8:00～18:00

冬季のみ火曜・水曜定休日（11月～4月）

【営業時間】10:00～18:00

道の駅 白崎海洋公園

info

〒649-1123 和歌山県日高郡由良町大引960-1

【TEL】0738-65-0125

【パークセンター受付】8:30～17:15

【観光案内】8:30～17:15

【物産販売】9:00～17:15

【飲食コーナー】9:30～17:00（ラストオーダー16:00）

※道の駅駐車場・屋外トイレは24時間ご利用いただけます。



カツカレーライス



白崎ソフトクリーム

白崎海洋公園

スクーバサポートサービス TRYS

JR紀伊由良駅

由良町役場

議会広報編集委員会

委員長 山本 大
副委員長 岩崎 武司
委員 山口 太志
委員 三上 幸夫
委員 川出 純



編集後記

梅雨も明け、暑い日々が続きます。

表紙の写真を見ながら、昔、広報編集委員会のメンバーで白崎海洋公園内のプールでダイビングをしたのを思い出します。

由良町内は、自然が豊かな町です。

その中でも、夕日が最高で、白崎は「日本の夕陽百選」に選ばれています。

リフレッシュと暑気払いをかねて、白崎の夕日はいかがでしょうか。

(純)